

2～3月の支出(図書、備品、慶弔、飲食除く)

95,902円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

印刷代(月刊武松印刷代)	16,380円
交通費(駐車場、燃料代、高速代)	23,190円
通信費(携帯電話代、折込代)	56,332円
支出計 10/2/1～10/3/31	95,902円
寄付	
Yさん、Mさん、Fさん	23,000円

市政を考える 月刊武松

発行日
09/4/1

第108号

15500部発行

たけまつ ただし
頒布責任者：武松 忠 (市議会議員)
武松政策研究会

新年度予算成立!?

子ども手当で民生費大幅増!? 土木費・教育費減

2010年度予算は、3月24日の本会議で、賛成多数で可決されました。

歳入面では、一昨年から続く経済状況により、引き続き市税収入が落込む(-11.4億円、前年予算比-3.5%)見込みです。

図1の義務的経費は04年度を除きほぼ横ばいでしたが、図2内訳のとおり、増え続ける扶助費に子ども手当が加わり27.1%も増加しました。人件費の削減(職員数減)で補ってきましたがそろそろ限界です。

歳出全体では、投資的経費(-19.9%)を削減しました

■2010年度予算規模

一般会計 575億0000万円 (+3.8%)

特別会計 603億9800万円 (+0.6%)

競輪、天守閣、下水道、国保、国保診療施設、公設市場、老人保健医療、後期高齢者医療、介護保険、宿泊等施設、公共用地取得

企業会計 161億5649万円 (-1.0%)

水道事業、病院事業

全会計 1340億5449万円 (+1.8%)

■一般会計予算の特徴

主な歳入

(1)市税 320億2400万円(-3.5%)

(2)市債(借金) 33億2490万円(+6.2%)

うち臨時財政対策債 28億0000万円(+55.6%)

臨時財政対策債：国の地方交付税特別会計の財源が不足したため、地方交付税の交付額を減らし、その穴埋めに、市に地方債を発行させる制度。市が借金をする形式をとり、返済は後年度の地方交付税で措置されるが、小田原市のような地方交付税不交付団体はそのまま借金となる。

歳出

(1)投資的経費：道路、施設等整備

37億7905万円(-19.9%)

(2)義務的経費：必ず支払わなければならない経費

人件費+扶助費+公債費

317億5699万円(+11.3%)

うち人件費 117億1456万円(+0.3%)

扶助費 132億8807万円(+27.1%)

公債費(借金返済) 67億5436万円(-5.4%)

扶助費：生活保護費、障害者支援費、保育所運営費、児童手当、医療費助成等 裏面に続く→

図1 一般会計歳出(性質別当初予算)

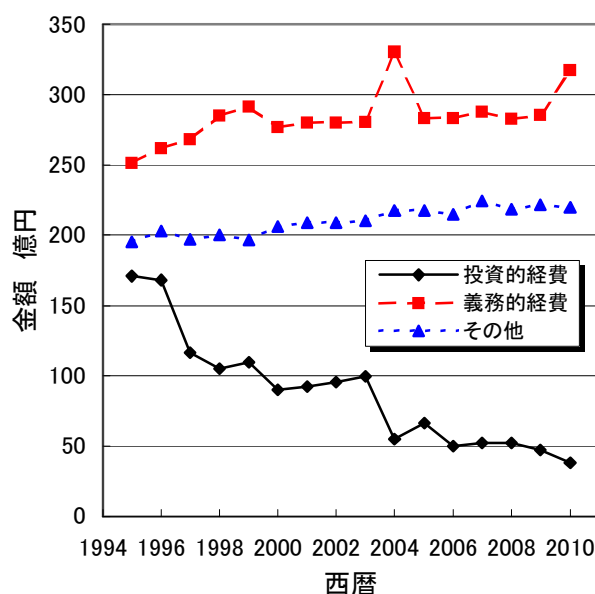
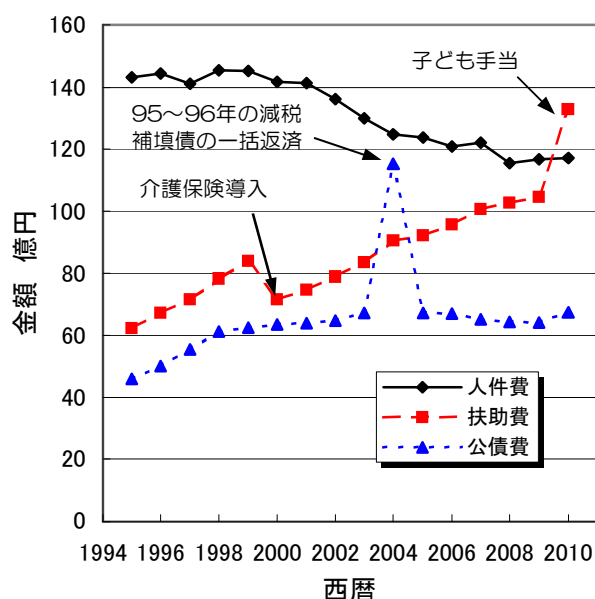


図2 一般会計歳出 義務的経費内訳



■一般会計の主な事業の予算額

10年度の特徴的な予算を以下に列記します。図3は、主な費目別歳出の推移を示します。(変化の少ない費目は省略しました。) 特徴は民生費の大幅増(子供手当)と土木費(わんぱくランド整備完了)・教育費(校舎等耐震化完了)の減額です。

民生費

- ・子ども手当給付事業：34億1468万円
中学校修了前までの子供一人につき1万3千円を給付

土木費

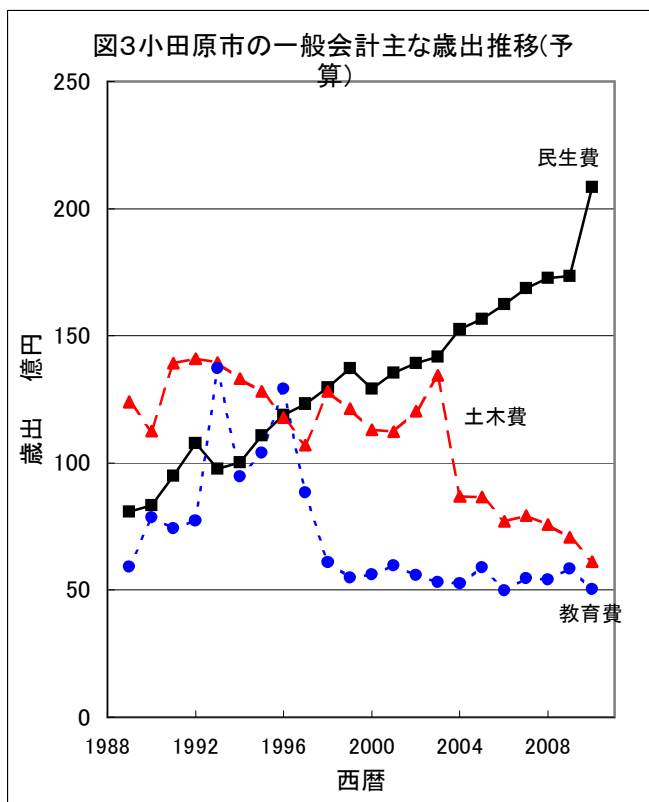
- ・わんぱくランド整備費廃止
整備完了に伴う整備費の廃止

教育費

- ・放課後児童クラブ等育成事業：1億4300万円
大規模クラブの分割、配置指導員増員、クラブ室環境整備
- ・校舎・体育館の耐震工事完了に伴う工事費の廃止
- ・少年少女オーシャンクルーズ廃止

総務費

- ・新総合計画策定事業：728万円
- ・自治基本条例策定事業：335万円
- ・市民ホール整備事業：1億8099万円
拡張用地取得、埋蔵文化財調査



The Voice これまでに頂いたご意見から

本会議での市幹部の居眠りが気になります。 市民K

議会のインターネット配信が始まってしばらくたちます。そこで、気づいた事なのですが、議員の居眠りはよく新聞などで記事にされるので、そういう事があるのは知っていましたが、それより**気になるのは、議会に出席している市幹部の居眠り**です。

彼らの給与が税で払われているのを考えると頭にきます。どうか、市の幹部に注意をお願いいたします。

確かにこの所、目立つ気がします。目を瞑って聞いている方がほとんどだと思いますが、議会の質問は、答弁の正確性を担保するために通告制で、答弁者が予め想定されているので、自身の出番がない時は安心してしまっているのかもしれませんが。

しかし、せっかく本会議を傍聴(インターネット中継も含む)された方に市職員の資質に疑問を抱かせるような行為は、厳に慎まなければなりません。

武松政策研究会からのお知らせ

4月の勉強会は

日時：4/24(土)18時～20時

場所：市民学習フロア 多目的室 駅前ビルドラッグストア奥のエレベータで4階の突当り

テーマ：「**22年度予算について**」

参加費：100円 終了後、実費で懇親会を行います。

i-mode HP →



HPIは、**YAHOO!**で「たけまつただし」 月刊武松バックナンバー全て掲載しています。

寄付は、ジャパンネットバンク 本店 普通口座 7941377 タケマツタダシ

さがみ信用金庫 大井町支店出張所 普通口座 0051228 武松政策研究会 武松忠 まで
月刊武松は**本人とボランティアが配布**しているため、行き届かないところがありますが、読み終わりましたら知合いの方にお渡しいただくと幸いです。また、**eメールでも送付していますので連絡下さい。**